星原小学校　「景観学習」令和５年度の取組（３学期）

３学期は，１・２学期に調べた場所に出かけ，実際に見てきました。東川隆太郎先生にも同行していただき，それぞれの場所で説明もしていただきました。

【１月３１日　東川隆太郎先生と南種子町へ見学に行きました】

宝満大明神として古くから親しまれ，赤米の神事を通じて地域の稲作と深く関わっている宝満神社に行きました。

海岸砂丘につくられた集団墓地である広田遺跡に行きました。広田遺跡出土品が展示してある「広田遺跡ミュージアム」で弥生時代の人々のくらしについて考えることができました。

マングローブの自然分布としては北限にあたる種子島。メヒルギの群生地に住む生き物にも興味が湧いていました。

今年１年間で，私たちの住む種子島には，素晴らしい歴史・文化・自然が残されていることを学びました。これからも私たちの知らない種子島の歴史や文化，自然について学び，大好きな種子島の景観を未来へ残していくために私たちにできることは何なのか考えていきたいと思います。

２月 16 日から，星原小学校近くの「おじゃりもうせ龍星館」の２階に，５・６年生が撮影した「未来に残したい景観」の写真を展示しました。私たちが大好きな景観を多くの方に知っていただきたいと思います。